

主要品目産地概況と販売見通し（令和8年4月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 84	¥ 95	=	▼	▲	¥ 95 (¥ 122)
	産地概況		茨城産春白菜の入荷。現在のところ生育は順調で昨年を上回る入荷見込み。上旬不足時には長崎産にて対応。			
	総入荷量		155 t		前年比 113 %	
キャベツ	¥ 81	80	=	△	▲	¥ 115 (¥ 119)
	産地概況		愛知県産（冬・春）中心に、県内産少量入荷。前月中旬から大玉傾向であり当月もやや大玉傾向と予想する。出回りはやや多めと予想する。			
	総入荷量		420 t		前年比 118 %	
ねぎ	¥ 400	¥ 350	▲	▲	▲	¥ 450 (¥ 440)
	産地概況		大分産束と埼玉・群馬産バラの入荷。後半から茨城産の入荷が増えてくる見込み。平年並みの入荷を見込む。			
	総入荷量		70 t		前年比 95 %	
ほうれん草	¥ 429	¥ 450	=	△	▲	¥ 550 (¥ 552)
	産地概況		静岡・福岡・茨城・県内からの入荷。下旬より岐阜県産の入荷を予定する。ハウス物中心の入荷であり、安定した出回りを予想する。			
	総入荷量		48 t		前年比 112 %	
小松菜	¥ 229	¥ 225	=	△	▲	¥ 270 (¥ 270)
	産地概況		北関東産を中心に福岡・県内産の入荷。安定した入荷を予想する。			
	総入荷量		65 t		前年比 100 %	
アスパラガス	¥ 1,600	¥ 1,800	▲	▲	▲	¥ 1,800 (¥ 1,700)
	産地概況		輸入のメキシコ産と、長崎・福岡・高知産の入荷。下旬頃から石川・長野産の入荷が増えてくる。月末は九州産の入荷が減り、相場もそれに伴い上昇する見込み。			
	総入荷量		9 t		前年比 95 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 308	¥ 340	▲	▲	▲	¥ 420 (¥ 464)
	産地概況		石川県産越冬ブロッコリーを主に高知・長崎・熊本県産の入荷。県内越冬は中旬に終了となるが、下旬より長崎県産の新ブロッコリーが増加する。			
	総入荷量		90 t		前年比 113 %	
レタス	¥ 114	¥ 120	=	▲	=	¥ 130 (¥ 125)
	産地概況		兵庫・茨城県産を主に熊本県産の入荷。茨城県産の潤沢な入荷を予想する。			
	総入荷量		200 t		前年比 80 %	
生椎茸	¥ 1,124	¥ 1,000	=	▼	▲	¥ 1,015 (¥ 997)
	産地概況		菌床椎茸は、石川共販を中心に、富山、徳島、兵庫産の入荷。安定的な出荷が続くが、連休前には引き合い強くなり価格はやや上げを見込む。			
	総入荷量		20 t		前年比 106 %	
しめじ	¥ 607	¥ 470	=	▲	▲	¥ 500 (¥ 494)
	産地概況		JA全農長野物を中心に企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。出荷は、各産地減産が進み入荷減少。生育は、JA物とホクトは、引き続き発生にバラ付きあり。価格は入荷に不安定感があり中旬以降上げを見込む。			
	総入荷量		13 t		前年比 101 %	
えのき	¥ 325	¥ 290	=	▲	▲	¥ 290 (¥ 289)
	産地概況		長野県産中心の入荷。生育は、種菌が原因による発生不良や施設改修などのため、産地によって入荷に波が引き続き出る見込み。生産は、本格的な計画減産も始まり入荷減少する見込み。価格は、入荷に不安定感があるため中旬以降上げを見込む。			
	総入荷量		30 t		前年比 103 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 3,026	¥ 3,030	=	=	▲	¥ 2,980 (¥ 2,927)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。月全体を通じて安定した出荷を見込むが、下旬の大型連休により、相場は強めに推移する展開が局所的に見られる見込み。			
	総入荷量 4.6 t		前年比 103 %			
春菊	¥ 798	¥ 813	=	▼	=	¥ 712 (¥ 668)
	産地概況		群馬県館林農協からの入荷。昨年並みの入荷見込む。石川産個人物の入荷を見込むが、中旬頃に終了予定。			
	総入荷量 2 t		前年比 100 %			
南瓜	¥ 198	¥ 200	=	▲	=	¥ 220 (¥ 249)
	産地概況		輸入はNZ産主力に国内産は沖縄産の入荷。NZ産は順調な入荷見込み。価格は昨年より安いと予想される。沖縄産は少なく注文での入荷予定。価格は昨年並みと予想する。			
	総入荷量 70 t		前年比 105 %			
胡瓜	¥ 344	¥ 330	▲	▼	▼	¥ 270 (¥ 272)
	産地概況		高知、群馬、愛知、石川県産の入荷。気温の上昇に伴い上旬にかけて県外産地の入荷増を見込む。昨年に比べ高知県産の数量増の見通し。			
	総入荷量 260 t		前年比 102 %			
茄子	¥ 417	¥ 380	▼	▲	▼	¥ 350 (¥ 338)
	産地概況		高知、愛知県産の入荷。気温の上昇に伴い上旬にかけて入荷増を見込む。「良い茄子の日」企画から需要の高まりは予想されるが、群馬県産などのハウス物が出回り始めると、徐々に相場は下がる見通し。			
	総入荷量 150 t		前年比 100 %			
トマト	¥ 367	¥ 375	=	=	=	¥ 375 (¥ 368)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に熊本県産商系の入荷。10日前後より植え替え作増量し、大玉中心となる見通し。天候にも恵まれ前年比増の入荷を見込む。			
	総入荷量 215 t		前年比 112 %			
ミニトマト	¥ 660	¥ 640	=	▼	=	¥ 620 (¥ 577)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・愛知海部・愛知みなみ・ひまわりの入荷。3月中旬以降からやや低温だったことも影響し、愛知県産の出荷量増加は中旬頃の見込み。			
	総入荷量 90 t		前年比 100 %			

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ピーマン	¥ 575	¥ 550	▼	=	▼	¥ 500 (¥ 496)
	産地概況		高知県産主体に鹿児島県産の入荷。数量ベースは昨年並みの予想で入荷量は徐々に増加傾向となる見通し。価格は数量の増加に合わせて徐々に下押しされていく見込み。			
	総入荷量		68 t	前年比		102 %
豆類	¥ 1,037	¥ 1,000	▼	=	▲	¥ 950 (¥ 858)
	産地概況		スナップ、きぬさやは愛知県産と鹿児島県産の入荷も鹿児島県産は上旬で切り上がり、愛知県産は減少傾向。そらまめは鹿児島県産。砂糖えんどうは静岡、愛知県産で減少傾向に向かう。ピースは鹿児島県産から静岡県産へ切り替わる。全体的に前段産地は切り上がりが早めとなる。			
	総入荷量		30 t	前年比		94 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 78	¥ 100	=	▲	=	¥ 105 (¥ 125)
	産地概況		千葉県産主力の入荷。天候次第だが順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		300 t	前年比		121 %
かぶ	¥ 129	¥ 120	△	=	=	¥ 150 (¥ 157)
	産地概況		新潟、千葉、埼玉産等の入荷予定。			
	総入荷量		15 t	前年比		115 %
人参	¥ 182	¥ 200	=	▼	▼	¥ 180 (¥ 238)
	産地概況		徳島産の入荷。出荷ピークとなり、特に中旬以降は潤沢な入荷が予想される。			
	総入荷量		350 t	前年比		113 %
蓮根	¥ 431	¥ 370	=	=	▲	¥ 430 (¥ 527)
	産地概況		石川産中心に茨城・愛知産の入荷。残量の入荷となり、入荷に増減あり。			
	総入荷量		34 t	前年比		100 %
甘藷	¥ 267	¥ 270	=	▲	▲	¥ 270 (¥ 257)
	産地概況		石川産中心に茨城・千葉産の入荷。関東物は在庫が少なく入荷不安定で価格は強含み。			
	総入荷量		100 t	前年比		109 %
馬鈴薯	¥ 265	¥ 250	=	=	▼	¥ 240 (¥ 317)
	産地概況		鹿児島県産主力の入荷。北海道産残量は上旬にて終了。長崎県産は下旬頃からの入荷を見込んでいる。前年度が極端に高騰した経緯があるが、今年度は長崎県産から平年並みの単価を見込んでいる。			
	総入荷量		240 t	前年比		100 %
長芋	¥ 376	¥ 380	=	=	▲	¥ 385 (¥ 376)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に太物主力の順調な入荷予想。春先の気温上昇に伴い、全国的な引合の強まりが予想され緩やかに単価上昇しながらの推移を見込む。			
	総入荷量		55 t	前年比		110 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 233	¥ 220	=	▼	▼	¥ 200 (¥ 133)
	産地概況		北海道貯蔵物並びに愛知産を主力とした府県産の入荷。道産の残量は平年に比べ極めて少ない。出回り自体はあるが高単価推移の見込み。府県産は生育期の降雨不足によりやや小玉での出回り予想。			
	総入荷量		480 t	前年比		78 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
甘夏	¥ 181	¥ 175	▼	=	△	¥ 200 (¥ 206)
	産地概況		JA鹿児島いずみより紅甘夏の入荷。2L中心の入荷予定。			
	総入荷量		60 t	前年比		74 %
デコポン	¥ 218	¥ 256	▼	=	▲	¥ 500 (¥ 594)
	産地概況		JA鹿児島いずみより大将季の入荷予定。			
	総入荷量		20 t	前年比		50 %
苺	¥ 1,273	¥ 1,287	▼	=	=	¥ 1,159 (¥ 1,147)
	産地概況		長崎県産ゆめのか、鹿児島県産さがほのか、愛知県産あきひめ他入荷。各産地3番果となり数量増の見込み。それに伴い単価安となる予想。			
	総入荷量		82 t	前年比		91 %
メロン	¥ 1,391	¥ 1,350	▼	=	=	¥ 1,300 (¥ 1,310)
	産地概況		アールスメロンは静岡産主体に高知産の入荷。好天が続きやや大玉傾向の出荷予想。その他メロンは熊本、茨城産の入荷。こちらはやや小玉傾向での出荷予想。価格は前年並みの見込み。			
	総入荷量		17 t	前年比		100 %
西瓜	¥ 837	¥ 723	▼	=	=	¥ 357 (¥ 481)
	産地概況		L>M=2Lの入荷予定。			
	総入荷量		70 t	前年比		117 %
りんご	¥ 399	¥ 398	=	=	=	¥ 400 (¥ 441)
	産地概況		青森県産サンふじ、シナノゴールドの入荷。産地残量が少ないため単価は高値のまま推移。			
	総入荷量		90 t	前年比		70 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 221	¥ 225	▲	=	=	¥ 230 (¥ 226)
	産地概況		フィリピン産は天候の影響も少なく、安定した入荷を見込む。入荷量はやや少なめ。南米産は遅延や抜港などで入荷が不安定。価格は保合を見込む。			
	総入荷量		1,440 t		前年比 95.0%	
オレンジ	¥ 341	¥ 350	▲	=	=	¥ 360 (¥ 316)
	産地概況		カリフォルニア産は56玉・72玉の大玉傾向、価格は高値を見込む。ネーブル以外にお買い得感のある、トルコ産マーコット・モロッコ産マンダリンなども併売。			
	総入荷量		18 t		前年比 82.0%	
グレープフルーツ	¥ 200	¥ 210	=	=	=	¥ 210 (¥ 202)
	産地概況		トルコ産はルビー種のみでの扱いで、40玉・45玉中心で小玉が少ない。4/中あたりにオーストラリア産も併売し、小玉の品揃えも行う。価格は保合で推移。			
	総入荷量		7 t		前年比 93.0%	
レモン	¥ 450	¥ 450	=	=	=	¥ 450 (¥ 410)
	産地概況		カリフォルニア産は安定した入荷、115玉・140玉の小玉予想。品質は良好、価格は保合を見込む。			
	総入荷量		9 t		前年比 100.0%	
パイナップル	¥ 250	¥ 250	=	=	=	¥ 250 (¥ 210)
	産地概況		フィリピン産は品質も良好で安定した入荷を見込む、価格は保合で推移。また台湾産は当初少なめであったが徐々に回復、順調な入荷を見込む。台湾産は例年通り品質に留意する。			
	総入荷量		72 t		前年比 95.0%	
キウイ	¥ 620	¥ 630	▲	▲	=	¥ 780 (¥ 766)
	産地概況		ニュージーランド産のキウイの販売開始。ルビーレッドは36玉・ゴールドは25玉中心でそれぞれ大玉傾向、価格はやや高値予想。			
	総入荷量		90 t		前年比 105.0%	